

「千葉県デジタル・トランスフォーメーション推進戦略（原案）」 に関する意見の概要と県の考え方について

千葉県総務部デジタル改革推進局
デ ジ タ ル 戦 略 課

1 パブリックコメント実施期間

令和4年12月23日（金）から令和5年1月16日（月）まで

2 意見提出者数・意見の延べ件数 8名（個人6、法人・団体2）・18件

3 提出された意見の概要と県の考え方

※提出された意見について、趣旨を損なわない範囲で要約させていただきました。

また、同内容の意見についてはまとめさせていただきました。

※複数の理由から意見が述べられている場合は、意見の概要を分けて掲載しています。

御意見の概要	県の考え方
(1) 全般的事項、第1章 基本的な考え方	
本戦略は全体的な計画であり、これらを実現するための個別計画の策定が必要ではないかと思料する。	戦略の別冊として「施策集」を作成し、実現に向けた具体的な予算事業や取組などをまとめています。 今後、これらの取組を推進するとともに、取組状況等を踏まえ、必要に応じて柔軟にブラッシュアップを行ってまいります。
県が「県全体のDX推進のモチベーター」となり「市町村支援」をしようという基本的な考え方、おおいに賛成。	御意見ありがとうございます。県全体のDX推進のモチベーターとして、各プレイヤーとの連携や市町村DXへの支援を着実に進めてまいります。
(2) 第4章 目指す姿の実現に向けた取組	
描いた世界を実現するためのインフラや方法・手段についての記載が少ないように感じる。 方法・手段、インフラが示されない中で、DX化により描いた世界を実現することは難しいのでは。	目指す姿を実現するための具体的な予算事業や取組などをまとめたものとして、別冊の「施策集」を作成しました。 今後、これらの取組を推進するとともに、取組状況等を踏まえ、必要に応じて柔軟にブラッシュアップを行ってまいります。
情報を適切に流通させるためには流通情報の標準化が重要で、またその基盤としての大容量回線網の敷設も必要。 標準化については、デファクトスタンダードを待つのではなく、頻繁に更新することを前提としたうえで、率先して定めていく考え方が重要。	頂いた御意見については、今後の戦略推進に当たっての参考とさせていただきます。

<p>原案P17の「危機管理」に関して、緊急時に災害現場の映像を指揮・監視センターに共有できるソリューションを紹介する。リアルタイムで状況を把握でき、速やかに指示を行うことで、災害時の各種対応に活用できると想定している。</p>	
<p>原案P18の「働き方」に関して、リモートワーク環境を整備し、リモートワークソリューションを利活用することで、働く場所に囚われずに、更に外出先や移動中などすきま時間を活用できるようになれば、業務効率上がり、ワーク・ライフ・バランスの実現に繋げることができると思う。参考としてソリューションを紹介する。</p>	<p>御紹介いただきましたソリューション等については、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
<p>原案P18の「学習機会」に関して、学校教育の情報化に向けて、情報セキュリティ対策や認証の強化が重要であると思う。各教育委員会において、学習eポータルを入口として、MEXCBT、学習eポータルと連携するシステムを利用する際に、機微情報を守る対策として、アカウント漏洩やなりすまし防止などの対策が必要かと思う。参考としてソリューションを紹介する。</p>	
<p>「インフラの整備、維持管理の高度化・効率化」のためには、県のみならず国・市町村とのデータ連携や庁内のインフラに関連する各部署間のデータ連携・データ管理の仕組みが重要になると思料する。</p> <p>行政のDXの「②データ利活用」において、庁内・庁外のデータ連携にも関係してくるところかと思うため、インフラ管理におけるデータ連携についても明示頂ければと思う。</p>	<p>インフラ管理におけるデータ連携については、別冊の「施策集」P49に具体的な事業等を記載しました。</p> <p>今後、これらの取組を推進するとともに、取組状況等を踏まえ、必要に応じて柔軟にブラッシュアップを行ってまいります。</p>
<p>プッシュ型の行政サービスについて、検索ワードが適切でないと、所望の情報をたどり着くことが困難であり、適切なキーワードを知らなければ、そもそも検索結果に含まれないなどの問題点がある。HP内検索における「関連ワード」の表示は、技術的には難しくはないはずなので早期に導入して欲しい。</p>	<p>戦略では、P15「行政サービス」の目指す姿の具体像として、「県や市町村等の行政サービスについて、自分に合った情報を漏れなく入手して、簡単に使えることで、行政手続きにかかる時間が最小化される…」と掲げているところです。</p> <p>千葉県のホームページの利用しやすさなどについても、引き続き、取り組んでまいりたいと考えております。</p>

<p>BPR（ビジネスプロセス・リエンジニアリング、業務の再設計）について、行政内部のデジタル改革の取組例として内の表記（P20）ではなく別途項目を設けた上で、難易度は低くても構わないので具体的な期限と数値目標を設定するべきであるとする。</p> <p>行政機関の紙とハンコの業務文化からの脱却へ向けた活動は、県の政策における民間からのイメージの向上に大きく寄与すると思う。</p>	<p>BPRについては、別冊の「施策集」P44において、「デジタル化推進・業務プロセスの改善事業」などの取組を記載しました。</p> <p>また、今後の戦略の着実な推進に向けて、数値目標の設定等も含めた取組状況の確認や効果的な進行管理について、引き続き研究してまいります。</p>
<p>市町村の保育園関係資料について、デジタル化推進にぜひ取り組んでいただきたい課題がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●重複項目が多すぎる ●就労証明書の提出回数が多すぎる 	<p>頂いた御意見について、市町村に共有させていただくとともに、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>
<p>県において、分野横断的なデータ連携及び庁内・庁外のデータ連携を実現していくにあたり、具体のシステム等の方向性や今後作成すべきデータ等があれば「実現に向けた県の取組（主な取組）」にてお示し頂きたい。</p>	<p>分野横断的なデータ連携等については、部局横断的に意見交換を行い、検討を進めていくこととしており、別冊の「施策集」P49に記載しました。</p>
<p>行政のDXにデータ利活用の項目について、3つの項目が掲げられているが、この具体像が見えない。</p> <p>3つに書き分けるのであれば、以下を提案する。「行政内部における分野横断的データの利活用」、「セキュアを担保された者のみでのビッグデータの利活用」、「積極的な行政データのオープン化」</p>	<p>御意見も踏まえ、別冊の「施策集」P49において、データ利活用に関する具体的な取組を記載しました。</p> <p>今後、これらの取組を推進するとともに、必要に応じて、見直しの検討や施策集の更新などを図り、柔軟にブラッシュアップを行ってまいります。</p>
<p>（3）第5章 戦略の推進に当たって</p>	
<p>SDGsのように「いつまでにどんな数値目標を達成するのか」を明記した方がよいと思う。そして、その目標数値を達成する際に必要な要素を因数分解し、各因子にも目標数値と担当者を設定することで、日々の改善状況をダッシュボード上などで数値管理することで、千葉県全体のトランスフォーメーションを実現できるようになる。</p>	<p>今後の戦略の着実な推進に向けて、数値目標の設定等も含めた取組状況の確認や効果的な進行管理について、引き続き研究してまいります。</p>
<p>具体的な数値目標を設定してほしい。せめて、「暮らし」「仕事・生きがい」「産業」「行政」でそれぞれ最低一つずつはあった方がよい。</p>	

(4) その他	
<p>令和5年4月1日から施行される「こども基本法」では、こどもの意見の尊重や、こども施策の策定等に当たっての意見反映に関する規定が示されている。</p> <p>戦略において、「目指す姿を概ね10年後」と想定し、「柔軟に見直し、磨き上げを繰り返す」のであれば、その過程でこどもを参画させ、意見を表明できる場を設置する等の構造を示してはいかかがか。</p>	<p>こども施策の検討などにおいては、「こども基本法」の趣旨に則り、意見聴取等必要な措置を講じてまいります。</p>
<p>具体的な政策を提案したい場合の窓口に関する情報を提供して欲しい。</p>	<p>県政への参加・御意見につきましては、県政の重要課題に対する御提案の窓口として「わたしの提言」のほか、県の様々な施策や事業などに関して「ご意見・ご質問」等でお受けしております。</p> <p>(参考・県HP「県政への参加・意見」)</p> <p>https://www.pref.chiba.lg.jp/cate/kt/kenminsanka/index.html</p>
<p>情勢を反映した戦略に適宜変化させていくとの記載がP2にあるので、今後または将来的に実施予定の具体的な政策を確認するためのURLなどの情報があるとありがたい。</p>	<p>具体的な予算事業や取組については、今回、別冊の「施策集」を作成しました。</p> <p>今後の戦略の見直しなどについては、県のホームページにおいて、適宜、情報提供いたします。</p>